

学校教育目標 『よりよく生きる』

南中学校 048-982-1066
 さわやか相談室 048-981-8749
 HP <https://www.yoshikawa.ed.jp/minami-jh>



R8.3.2現在	学級数	生徒数
1学年	4	140
2学年	4	125
3学年	4	143
特別支援	5	27
合計	17	435

旅立ちの日に

校長 野辺 茂樹

ハクモクレンの蕾が膨らみはじめ、風や空気も徐々に春を感じさせるようになってきました。2月は今年度最後の学校運営協議会、3学期期末テスト、6～10組卒業を祝う会、そして県公立高等学校入学選抜、県立特別支援学校入学選考が行われました。また、3月はじめの南中お助け隊（学校応援団）第3回活動日に、来る卒業式、入学式に向け、生徒玄関階段に鉢花を植えて頂くことになっています。式に彩りが添えられ、大変ありがたく感じております。3月を迎え、別れと出会いの季節がやってきました。卒業を迎えた3年生にとっては中学校生活の集大成であり、新たな旅立ちの瞬間が迫っています。また、1・2年生は新たな年度へ向けての準備を進める大切な時期になります。この季節は、誰もが成長を感じる時でもあり、それぞれの未来への期待が高まってきます。来年度を見据え、今から出来ることに果敢に挑戦してほしいと願っています。

さて、今月の学校だよりでは、卒業式の最後に全校生徒で歌う合唱曲「旅立ちの日に」を取り上げてみたいと思います。この曲は1991年3月に秩父市立影森中学校の当時の校長先生が作詞、音楽の先生が作曲した曲で、当時の卒業生へ「卒業生を送る歌」としてプレゼントされた曲だそうです。その翌年からは生徒達によって歌い継がれるようになり、今では多くの方々に愛され、様々な場面で歌われている曲です。その歌詞には、旅立ちの別れや新たな始まり、希望のメッセージが込められています。

旅立ちの日に

作詞 小嶋 登
 作曲 坂本 浩美

白い光の中に山なみは萌えて
 遙かな空の果てまでも君は飛び立つ
 限りなく青い空に心ふるわせ
 自由を駆ける鳥よふり返ることもせず
 勇気を翼にこめて希望の風にのり
 この広い大空に夢をたくして

懐しい友の声ふとよみがえる
 意味もないいさかいに泣いたあの時
 心かよったうれしさに抱き合った日よ
 みんなすぎたけれど思い出強く抱いて
 勇気を翼にこめて希望の風にのり
 この広い大空に夢をたくして

いま、別れの時
 飛び立とう未来信じて
 弾む若い力信じて
 この広いこの広い大空に

3年生の皆さん、4月からは新たな環境や出会いが待っていますが、中学校での思い出や経験を胸に、自信を持って歩いていってください。忘れないでいて欲しいのは、これまで築いてきた友情や絆、そして学び取った大切なことです。学校行事や部活動などを通して学校が明るく活気に溢れた場所になったのは、力を合わせ取り組んだ皆さんの協力や努力があってこそであると感じています。どんな困難や試練が待ち受けていても、希望と勇気を忘れずに、未来へと進んでいってください。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様方におかれましては、今年度、本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。新たな出会いや気付き、経験に恵まれた、充実した一年間でした。皆様方の温かいご支援とご協力に深く感謝申し上げます。次年度も一層、魅力ある教育活動に取り組んでまいりますので、変わらぬご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

